



令和6年9月2日

報道機関 各位

白井ゆみ枝さん（上田市出身 画家・アーティスト）による  
**ビジュツのシゴト講座**  
**「アーティスト」として生きるということ を開催します。**

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃はサントミュージゼ文化事業に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、上田市立美術館では、将来の職業について考える学生や若者を対象とし、美術に関わる仕事を紹介する「ビジュツのシゴト講座」を開催します。

本講座は令和4年から開始し、今回が3回目の開催となります。今回の講師は、上田市出身・在住の画家・アーティストである、白井ゆみ枝さんです。

白井さんの学生時代からアーティストを志したきっかけ、現在の活躍に至るまでを、当館で開催した白井さんの個展を担当した学芸員側の話も交えてお聞きします。白井さんのお話を直接お聞きすることにより、進路選択のヒントや社会人としての職業観などを学べる機会を提供することをねらいとしています。

取材を希望される場合は、事前に担当までお知らせください。

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

【お問い合わせ先】

サントミュージゼ 上田市立美術館（火曜休館）  
〒386-0025 長野県上田市天神三丁目 15-15  
TEL:0268-27-2300 FAX:0268-27-2301  
[artmuseum-promotion@city.ueda.nagano.jp](mailto:artmuseum-promotion@city.ueda.nagano.jp)  
広報担当：竹下 事業担当：大塚、岡田



白井ゆみ枝(しらい ゆみえ)

画家、アーティスト 1977年 長野県上田市生まれ

2010年から2021年に自主企画2人展「ヒトノユメ」を、詩人高橋久美子と若手建築家、デザイナー達と共に全5ヶ所で開催。

主な活動に、2017年個展「上田全天候展」(サントミュージゼ 上田市立美術館)、2018年グループ展「VOCA展」、2020年パーマネント・コミッションワーク「とどろきにうつりこむ」(世田谷区玉川総合支所内ガラス面)等。

大型の油彩作品を使用したインスタレーションの展示を行う。

場所の特性を生かした大型作品制作のワークショップなど、地域の子どもたちとの活動にも力を注ぐ。